

チーム医療で健康寿命延伸

透析アミロイドーシスの治療はチームで行います。お医者さんだけでなく、看護師さんやいろいろなスタッフが協力してサポートします。患者さんもそのチームの一員です。みんなで力を合わせて治療していきましょう。



早期発見、早期治療で悪の連鎖を断ち切る

手のしびれや使いにくさを感じたら、早めに相談しましょう。透析を長く続けていると、手がしびれたり、お箸や小銭が使いにくくなる場合があります。これは「透析アミロイドーシス」の初期症状かもしれません。放っておくと症状が悪化することもあるため、早めの発見と治療が大切です。当院では、専用のチェックシートを使って早期対応に取り組んでいます。気になる症状があれば、遠慮なくスタッフにご相談ください。

■手指の調査シート

日付: 年 月 日
No. _____
氏名: _____

あてはまることがあれば「はい」を選んでください。

あてはまらなければ「いいえ」を選んでください。

(1) 親指・人差し指・中指・薬指（親指側）の全部

もしくはいずれかに「しびれ」や「痛み」がある。

(グレーで塗りつぶした部分に上記の症状がある)

はい、いいえ



(2) 「手の痛み」で夜に目が覚めることがある。

はい、いいえ

(3) 親指の付け根の筋肉が痩せている。 (4) OKサインがきれいにできない。

(左側が正常なOKサイン)



(画像提供: おくづ整形外科クリニック 長崎 一孝 先生)



(画像提供: 長崎大学病院 整形外科 辻本 孝 先生)

はい、いいえ

はい、いいえ

(5) 次の動作のうち、不便に感じることがありますか。

・小銭をつまむ ・箸を使う ・ボタンをかける ・ペットボトルのふたを開ける

はい、いいえ

【監修: 長崎大学病院 整形外科 辻本 孝 先生】

「手指の調査シート」/ 監修: 長崎大学

おさらいしましょう!

透析アミロイドーシス

ここから
音声版記事を
お読み
いただけます



読み上げ機能



社会医療法人愛仁会 井上病院
副院長 (整形外科リウマチ科)
佐藤 宗彦先生



治療薬・ダイアライザーの進歩などにより透析患者の寿命は延びています。一方様々な原因により、要介護状態の透析患者は増加しており、透析患者の健康寿命延伸が重要な課題となっています。当院でも健康寿命延伸に積極的に取り組んでおり、様々なアプローチをしています。その重要な一つが透析アミロイドーシスに対する治療です。透析アミロイドーシスは要介護の原因となることがあり、代表的な疾患は、透析脊髄症（頸椎・腰椎）、アミロイドーシス関節症（膝関節・肩関節・股関節）、手根管症候群並びにその再発、ばね指などです。当院ではそれらの疾患に対して、保存・手術治療を行っています。ただ手術のリスクが高い場合や、なるべく手術をしたくないという患者の希望などにより、手術が困難な場合もあります。したがって適応を満たした症例には、8年ぶりに改訂された「アミロイドーシス診療ガイドライン 2025」でも推奨されているβ2ミクログロブリン吸着カラムを積極的に使用して症状の進行抑制に努めています。

「まごころ」至誠
天に通ず

日本では、介護が必要になる期間が長く、特に女性では12年以上あると言われています。原因の多くは骨や関節の病気です。透析をしている方では、「透析アミロイドーシス」という関節の病気に注意が必要です。この病気を早く見つけて治療することが、健康で長く生活するために大切です。私たちは、まごころを込めて患者さんに向き合うことを大切にしています。皆さんの健康寿命を延ばすお手伝いができれば、とてもうれしく思います。

最新ガイドラインに基づいた治療が求められる

新しいガイドラインに専門家がまとめた新しい治療の考え方から、大切な3つのポイントをお伝えします。

①血液透析ろ過(HDF)は
予防に効果があるの?

HDFという透析方法は、アミロイドーシスを防ぐかもしれないと言われています。でも、今のところはっきりした効果はわかっていないため、医師と相談して決めることが大切です。

②血液検査で「β2ミクログロブリン」を調べると早く気づける?

このたんぱく質の量を血液で調べると、アミロイドーシスに早く気づけることがあります。しかし、この検査だけで確実にわかるわけではないので、ほかの検査と一緒に判断されます。

③β2ミクログロブリン吸着カラムってどんな治療?

この治療法は、「β2ミクログロブリン」という物質を取りのぞく透析法の一つで、適応を満たしている患者さんに対しては、その使用が強く推奨されています。